

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 放課後等デイサービス ちあふる		
○保護者評価実施期間	2025年 1月15日		～ 2025年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 18名 (兄弟・兄妹・姉妹含む)
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご家族様以外の信頼できる大人がいる場所作りを心がけております。安心できる場所作り、また、遊びや活動を通じて成長と自立をサポートする事業所を目指しております。	信頼できる人間関係を作る為、毎日の学校での出来事などを話したりしています。また話の中の「ありがとう。」「うれしい。」を伝える様にしています。その中で体調の変化なども目を向ける様に心掛けております。「学校へ行こう週間」への積極的参加している。	職員同士の情報交換は日々行っているのですが、より密に行っていけたらと思っております。また、体調管理の中で、送迎時に検温等を行う必要もありと思っております。
2	遊びや活動を通じて成長と自立をサポートする事業所を目指しております。社会に出る為のトレーニングが出来る様に心掛けております。	一人一人の得意を伸ばせるような支援を意識しています。社会に出る為のトレーニングを毎日の活動の中に取り入れております。	個々の課題にあわせた個別活動の回数を増やして行けたらと思っております。
3	出来る限り、ご家族様の事情に寄り添いながら支援・相談業務に取り組んでいます。	連絡帳アプリを取り入れ、ご家庭での様子や、事業所での様子の情報交換が出来る様にしております。アプリにする事によって利用児童の荷物の軽減になっている。	引き続き1人1人に寄り添いながら支援をしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	自己評価の結果の周知出来ない事がわかった。また、職員の配置人数等の通知を事業所で閲覧できる様にしているが周知出来ない。	知ってもらえる様に告知していく。	連絡帳アプリを利用しHPにアクセスしやすく配慮する。
2	地域との交流が少ない。	地域の人に周知してもらえていない。	地域・他事業所との交流の機会を設けて行く。
3			